

体育施設等利用時のコロナ対策チェック項目

新型コロナウイルス感染症が全国に広がっています。感染者の中には、症状の自覚がないために、外で別の人に感染させてしまう事例が報告されています。大事な人の命と健康を守るため、施設を利用する前に下記の事項について必ず確認してください。項目をすべて満たすことができないときは、利用を自粛いただきますようご理解とご協力をお願いします。

- 風邪等の症状がある方、海外の検疫強化対象地域から帰国して 14 日以内の方の参加は認めない。県外（特に都市部）からの参加者については感染のリスクについて十分配慮する。
- 重症化しやすい人（高齢者、基礎疾患がある方等）は、参加について慎重に判断するよう事前に呼びかける。
- 参加者をすべて特定し、参加者の中に感染者が確認された場合は、確実に全員に連絡及び調査が行えるようにする。
- 参加者の人数を絞ることが可能であれば、参加者数を減らし、感染のリスクを低下させる。
- このほか活動中は、感染リスクを低下させる対策（例：換気の実施、参加者間の距離の確保（手が届く範囲以上）、飛沫感染等を防ぐ対策（声を出す機会を最小限とし、必要な場合はマスクを着用）、手指消毒、活動の前後を含めて密集の機会をなくす配慮（開会・閉会式やミーティングの廃止、更衣室の時差使用等）などを実施する。